

第43期・第44期 東洋交通労働組合役員選挙

- ◆ 選挙管理委員会の業務【第7条】
 - ① 選挙の公示に関する事。
 - ② 立候補者の受理、審査
 - ③ 「立候補有資格者に基づいた審査」
 - ④ 投票及び開票の管理並びに立会人の指定。
 - ⑤ 投票の有効・無効の判断及び当選者の発表に関する事。
 - ⑥ その他賛否に必要な事。
- ◆ 選挙管理委員長【第8条】
 - ① 選挙管理委員会を代表し、選挙管理委員の互選により選出する。
- ◆ 選挙管理委員任期の期日【第9条】
 - ① 選挙管理委員長は選挙管理委員会を代表し、選挙管理委員の任期は選挙管理委員立候補公示日（選出日）から次回役員改選時の選挙管理委員選出日迄とする。

募金額(2017年6月15日)

家族慰安会 154,909円
 明番集会・その他 59,766円

合計214,675円

領収証

東洋交通労働組合 様

金26万4675円也

但し、交通の安全と労働を考える市民会議への寄付金として

平成29年6月22日

交通の安全と労働を考える市民会議

〒160-0022
 東京都新宿区新宿1-15-9さわだビル5階
 東京共同法律事務所内
 電話 03-3341-3133
 FAX 03-3355-0445

事務局 弁護士 山口 広
 弁護士 川上 賀人



全自交労連・夏期「争議支援」「組織強化」「財政確立」の為の
「かも川・うどん」「揖保の糸・素麺」「かも川・冷麦」の購入のお願い！



東洋交通労働組合は政策闘争を一層強化するために、全自交労連の夏期物品販売に取り組んでいます。素麺は、「揖保の糸」の上級品(木箱入り)です。冷麦は、新年会の参加賞で配布した「岡山かも川うどん」と同一メーカー製造のおいしい冷麦(箱入り)です。

お中元やご実家への手土産などにご好評頂いています。
皆様のご協力を願い致します。

《物品》

- 摂保の糸・素麺 上級品1箱(50g×18把) 1,600円(木箱入り)
内訳(品台1,220円 全自交労連カンバ230円 地方交付金150円)
 - かも川うどん 手延べうどん1箱(180g×10把) 1,900円(箱入り)
 - かも川・冷麦 手延べ冷麦1箱(180g×10把) 1,900円(箱入り)
内訳(品台1,400円 全自交労連カンバ300円 地方交付金200円)

《代金支払》商品と引換になります。

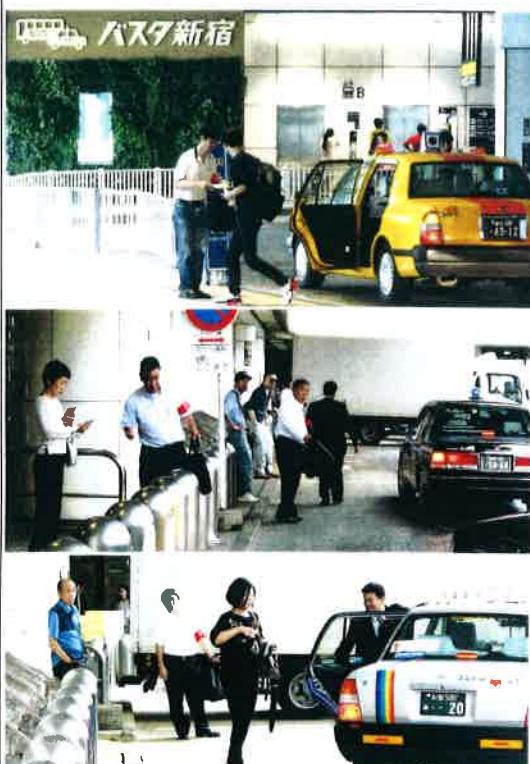
※1ケース(10箱)以上購入の場合、割引をさせて頂きます。

「ライドシェア＝白タク合法化反対」 新宿駅西口・バスタ新宿宣伝行動

6月30日（金）9時00分～10時30分新宿駅西口地下のタクシー乗り場とバスタ新宿タクシー乗り場において宣伝行動を行いました。執行部6名と4名の組合員が参加し、タクシーをご利用のお客様に「白タク合法化反対」のビラが入ったマスク200枚、ライドシェアについてのリフレット85枚、乗務員には「白タク合法化反対」のビラ14枚を配布しました。

当日、雨が降つていて影響でタクシー乗り場には長蛇の列ができており、タクシーが全く来ない中、タクシーの誘導・ドアサービス・ラゲッジサービス・乗り場の清掃を行いました。

お客様が必要な時に乗れないという状況は、ライドシェアに入る隙間を与えてしまします。ターミナル駅など人が集まる所には率先して行くようご協力をお願いします。



交運労協で、「シェアリングエコノミーという名の規制緩和政策に反対し、真に持続可能な交通運輸産業の確立を求める」署名活動を行っています。「ライドシェア」「民泊」を断固阻止しましょう。

皆さま御協力願います。

取り組み期間 6月1日～8月20日

東洋交通 250枚……1250筆

内閣総理大臣 殿

シェアリングエコノミーという名の規制緩和政策に反対し、
真に持続可能な交通運輸産業の確立を求める署名

交通労協は、わが国の陸・海・空・観光で働く65万人の労働者で組織し、公共交通の発展と地域の活性化を図るべく、持続可能な総合交通体系を構築し、国民の移動と物流を確保するための様々な政策提言を行なってきました。

政府は昨年6月2日に閣議決定した「日本再興戦略2016」において、「ITの革新的発展を基盤とした、遊休資産等の活用による新たな経済活動であるシェアリングエコノミーの健全な発展」に向け必要な措置を検討するとし、11月に内閣官房IT統合戦略室が「シェアリングエコノミー推進プロジェクト」を公表しました。

交通運輸産業にとって、安全の確保は最大の使命であり、シェアリングエコノミーの対象としての「乗り物のシェア」については極めて慎重な検討が必要であると考えます。

つきましては、現在、検討されているシェアリングエコノミーに係る制度見直しについて、以下の通り要請を行いますので、政策に反映いただけますようよろしくお願いいたします。

署名協力のお願い

- 1 道路運送法により、安全と利用者利便を担保してきた経緯を考慮することなく、自家用車等を利用した無資格ドライバーによる旅客運送を認めるることは安全確保の観点から懸念されるとともに、犯罪および事故発生時の責任の所在についても大いに問題があることから、貨物運送も含めライドシェアなど「乗り物のシェア」という安易な規制緩和政策に反対します。
 - 2 「住宅宿泊事業法案」が3月10日に閣議決定され、「場所のシェア」として民泊サービスについて一定のルール化が図られましたが、引き続き、公衆衛生の確保や地域住民とのトラブル防止に留意したルールづくり、無許可で宿泊業を営む違法民泊対策等に取り組むことを求めます。
 - 3 国は、交通政策基本法に則り、交通が豊かな国民生活の実現に寄与するよう、その機能の確保及び向上を図ることによって、真に持続可能な交通運輸産業の確立に向け取り組むことを求めます。

	氏名	住所
1		
2		
3		
4		
5		

全日本交通運輸業労働組合協議会（会員登録）

取扱団体【全自賃業連・東洋交通労働組合】